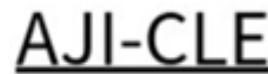


世界のカーボンニュートラル（CN）への挑戦を支援するGreen Carbon株式会社 Bangladeshの3,500万 t -CO₂eの温室効果ガス削減を目指し 株式会社アジクルと基本合意を締結 -マイクロファイナンス×カーボンクレジットにより1,000億円規模の市場を創設-

カーボンクレジットの創出・販売事業を展開しているGreen Carbon株式会社（代表取締役：大北潤／読み：グリーンカーボン、以下 Green Carbon）は、株式会社アジクル（以下アジクル）と Bangladesh の農業の温室効果ガス排出量の削減を通じたカーボンクレジット創出事業を行うための基本合意書を締結したことをお知らせいたします。



◆基本合意締結の背景

Bangladesh は、近年首都ダッカ周辺を中心に大きく発展をしており、人口は約1億7000万にもなります。一方で、平均月収は約4万1,000円であり、特に都市部と農村部では約2倍の月収の差が存在し、貧富の格差が社会問題となっています。

アジクルの包括業務提携先である UGIグループ、ANTAR Society for Development（以下、ANTAR）では、Bangladesh の農家に対し、マイクロファイナンス（小口融資）事業を通して、農家の金銭的なサポートだけでなく、生活までをサポートしています。

また、ICTを活用した農業データの収集・分析も進めており、中でもデジタル営農システム「GEOBIS」は、農業由来のカーボンクレジット創出のためのデータ計測に活用予定で、一般財団法人日本国際協力システム（JICS）から「2023年度新興国DX等新規事業創造推進支援事業」に採択されています。

（参照）<https://www.jics.or.jp/hojokin3/index.html>



（アジクル撮影）マイクロファイナンス会員

この度、Green Carbonとアジクルは両者の持つノウハウを活用し、マイクロファイナンス×カーボンクレジットという新しい形で Bangladesh でのカーボンクレジット創出を目指すため、基本合意書を締結する運びとなりました。

Green Carbonは世界各国で培った農業由来の温室効果ガス削減方法の導入やカーボンクレジットの創出・販売を行い、アジクルは Bangladesh の農家との提携、営農指導、データ計測、現地政府調整を行うことで同国の気候変動対策に貢献してまいります。また、脱炭素への貢献のみならず、カーボンクレジットの収益の一部をマイクロファイナンス会員の農家に還元することで、貧困問題解決へも貢献いたします。

◆今後の展望

バングラデシュは、温暖な気候、豊かな土壌と農業技術開発により、年に3回の稲作周期をもって世界第3位※1の稲作生産量（3,760万t）を誇る農業国です。延べ1,171万haの水田からは、CO₂換算で3,515万t-CO₂-eの温室効果ガス※2の削減量、カーボンプレジット創出量にして1,055億円の経済価値を生み出す潜在性を有しています。



（アジクル撮影）現地の稲作の様子

2024年には3万t-CO₂-e（1万ha相当）、2025年には30万t-CO₂-e（10万ha相当）の温室効果ガスを削減し、約10億円のクレジット創出を目指してまいります。

まずは、UGIグループのANTARのマイクロファイナンス会員約3万人にアプローチを行い、その他のマイクロファイナンス機関の約2,500万人の会員にも広げていくことで、バングラデシュ全土への拡大を目指します。

※1 参考：日本の作付面積：140.3万ha、稲作生産量：756.4万t（2021年）

※2 GHG削減量は、3t-CO₂-e/ha、カーボンプレジット創出量は、3,000円/t-CO₂-eにて算出

◆プロジェクトによる地域への貢献

本プロジェクトでは気候変動対策に加え、そのほかの地域課題に対しても貢献します。

①貧困問題解決

平均収入の少ない農家へカーボンプレジットによる副収入を通じた貧困問題への貢献

②水資源の保全

クレジット創出のために間断灌水(AWD)※3を実施することで、水使用量削減による水資源保全

③農業の生産性向上

農業の情報管理を行う「GEOBIS」の導入によりクレジット創出に必要な情報管理に加え、

農作業過程もデジタルで管理することによる生産性と収穫量の向上

※3 稲の生育途中において、田に水を満たした状態と、水を落として干した状態を数日おきに繰り返す農法。

◆Green Carbon事業紹介

Green Carbonは、「生命の力で、地球を救う」をビジョンとして掲げ、高炭素固定種苗の研究開発をメインに事業を展開しています。また、研究開発を基に、カーボンプレジット（J-クレジット/ボランティアクレジット）創出・登録・販売までを一気通貫でサポートする事業を展開しています。その他、農業関連事業、環境関連事業、ESGコンサルティング事業なども実施しております。

また、日本国内のみならず東南アジアから中南米まで幅広い地域で事業を取り組んでおります。フィリピンにおいては、現地の大学と連携し水田のメタンガス削減プロジェクトの実証を進めております。オーストラリアにおいては、水田のメタンガス削減プロジェクトの実証に加え、30haの炭鉱・農地でACCUs登録に向けたプロジェクトを開始予定となっております。メキシコにおいては、水田のメタンガス削減プロジェクトの実証に加え、JICA(国際協力機構)と共に、農地貯留の実証を開始しております。

◆アジクル事業紹介

アジクルは、マイクロファイナンス、マイクロ保険事業の開発、並びにバングラデシュを主とした開発途上国向け進出支援を行う事業開発会社です。業務提携先である、UGIグループは、船舶、テレコム、IT、食品、日用品等の多角的事業を営み、バングラデシュを中心にカナダ、シンガポール、イギリスに拠点を有する地元財閥です。UGIグループのリソースを活用しつつ、バングラデシュ全土での展開を進めております。

◆関連リリース

- ・ フィリピン大学と連携し、水稻栽培で発生するメタンガス削減PJの実証を推進
ボランティアクレジット取得に向け、フィリピン大学の圃場にてメタンガスの計測を実施
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000002.000117956.html>
- ・ 世界のカーボンニュートラル（CN）への挑戦を支援するGreen Carbon株式会社
フィリピンに続き、ベトナム国家農業大学と水田メタンガス削減に関する共同研究を開始
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000007.000117956.html>
- ・ 世界のカーボンニュートラル（CN）への挑戦を支援するGreen Carbon株式会社
ブラジルの生物多様性保護を通じてカーボンクレジット創出を行う企業「ERA」と独占販売
パートナー契約締結
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000014.000117956.html>

●Green Carbon 株式会社

商号 : グリーンカーボン
代表者 : 代表取締役 大北 潤
所在地 : 東京都港区南青山3-1-3スプライン青山東急ビル6F
設立 : 2019年12月
事業内容 : 主に炭素固定種苗販売事業、CO2削減事業、CO2削減植物研究開発事業、
カーボンクレジット取引及び取引所事業、農業関連事業、環境関連事業、
その他、関連する事業、及び、コンサルティング事業
URL : <http://green-carbon.co.jp/>

●株式会社アジクル

商号 : 株式会社 アジクル AJI-CLE Co., Ltd
代表者 : 渡辺 太一
所在地 : 神奈川県横浜市中区北仲通3丁目33
設立 : 2016年6月
事業内容 : マイクロファイナンス、マイクロ保険に関する事業開発、
日本・海外企業との開発地上国事業の共同開発、並びに事業進出に係るコンサルテーション
URL : <https://www.aji-cle.co.jp/>